

## 令和2年度関東支部講演会、研究発表会の参加の手引き

廃棄物資源循環学会関東支部では、支部会員同士の交流ならびに学生、若手研究者の研究発表の場を提供することを目的に、講演会ならびに研究発表会を実施致します。

令和2年度の講演会、研究発表会は感染症拡大防止等の観点からオンラインにて実施することといたしました。研究発表は議論が主体となるようショートプレゼンテーション（2分程度）にて要点をご紹介いただいた後に、類似する研究テーマなどでグループを作りパネルディスカッションで発表者と聴講者との質疑応答を実施します。

コロナ禍で減っていると思われる研究発表の場や他機関等の研究者との交流が出来る機会になると期待しています。また、研究発表会では優れた発表に対する表彰を行いますので、これまでの研究成果に対する評価と、今後の更なる研究に向けたモチベーションにつなげていただけるものと考えております。是非、積極的な参加、発表をして頂きますようお願い申し上げます。

### 1. 開催概要

- 日時：2021年3月4日（木）13時00分～
- 方法：オンライン開催（会議システム Zoom※を利用）

※ブレイクアウトルーム間を参加者ご自身で自由に行き来していただくために、2020年9月21日に公開された Ver5.3.0 よりも 新しい Zoom アプリケーション により参加するようにしてください。

現時点では2021年2月8日リリースの Version5.5.2 が最新です。

- 内容：

#### 1. 講演会

早稲田大学 創造理工学部 環境資源工学科 教授 香村 一夫 氏

「わが国におけるレアメタル供給の現状と最終処分場鉱山学確立への展望（仮題調整中）」

#### 2. 研究発表会

ショートプレゼンテーション（1件あたり2分）とパネルディスカッション方式によるディスカッション（1件あたり5分間の質疑を確保します）

### 2. 参加費：無料

### 3. 参加登録方法

- 研究発表を希望する場合は、**発表者氏名、所属、発表タイトル、発表要旨（400字以内）**等の情報を 2月19日（金）15日（月）までに関東支部 HP 内にある参加フォームにてご登録ください。 申込期間を延長しました。
- 発表要旨はパネルディスカッションのグループ分けや聴講者への会場移動の参考資料としてプログラムや HP への掲載に使用します。このため研究の内容がわかるものとして必ずしも結果まで記載いただく必要はありません。
- 聴講のみの場合でも参加登録が必要です。聴講の登録締切は2月25日（木）まで。

- 研究発表は開催時間の都合により上限 30 件とします。
- その後 **3月1日(月)** までに支部が指定する場所にショートプレゼンテーション (2分) 用の **発表資料 (ppt 形式ファイル)** をご送付ください。資料の枚数に制限はありませんが、資料には **発表タイトル、氏名、研究方法と研究結果** の記載をするようにしてください。

#### 4. 研究発表の内容

本研究発表会では過去に発表した内容の再発表も可能です。例えば、本年度の廃棄物資源循環学会春の研究討論会や研究発表会と同内容でも構いません。ただし、日時および研究発表会名等を本会用に修正してください。また、研究を始めたばかりの修士課程 1 年生等は、成果報告としてではなく進捗報告することで研究の方向性等を確認する場としてもご活用ください。

#### 5. 当日の流れ

- Zoom ミーティングルームの URL は **3月1日(月) までに**事務局よりお知らせいたします。
- 当日の 11 時 00 分～12 時 00 分までは接続テストのためミーティングルームを開放します。
- 講演会の参加は 13 時 00 分までにミーティングルームにお入りください。研究発表会からの参加の場合は 14 時 10 分までにミーティングルームにお入りください。
- Zoom ミーティングに入室の際は参加者名を「**氏名\_所属機関名**」と変更してください。研究発表する参加者は氏名の前に発表番号「**発表番号氏名\_所属機関名**」を追記してください。
- 13 時 05 分より講演を開始いたしますが講演中はマイク、ビデオはオフにしてください。講演内容に関する質問はチャットにより随時受け付けます。質疑応答時間に司会よりまとめて講演者に回答を依頼いたしますが、時間の関係ですべての質問に対応できない場合があります。
- 14 時 20 分から研究発表会を開始いたします。司会より発表者の紹介後発表資料の画面共有が完了いたしましたらすぐにショートプレゼンテーションを開始していただきますので、発表者はマイクオフを解除して説明の準備をしてください。また、聴講者は引き続きマイク、ビデオの設定はオフにしてください。  
なお、発表資料の画面を切り替える際は「次お願いします」など口頭で指示を出してください。
- ショートプレゼンテーション後のパネルディスカッションへは各自事務局が指定するブレイクアウトルームへ移動してください。  
ブラウザからの参加などでご自身でブレイクアウトルームへ移動できない場合はチャットで「〇〇会場へ移動したい」などコメントを残してください。事務局側で希望会場に移動させていただきます。
- ブレイクアウトルームではコーディネーターによる進行により質疑応答等討議を行ってください。質疑応答時に発表者が資料の提示が必要な場合は、自身で画面共有を行ってください。
- ブレイクアウトルームでのディスカッションでは 1 件あたり 5 分の質疑時間を確保しています。議論が盛り上がり、時間内で質疑が終わらないとコーディネーターが判断した場合は、予備のブレイクアウトルームに移動していただき、継続した議論ができるように手配いたします。

#### 6. 優秀発表賞について

- 関東支部運営委員の投票等により優秀発表の表彰を行います。
- 対象者は後日支部 HP にて公表するとともに後日郵送にて表彰状等をお送りします。